

北朝鮮帰還事業62周年  
第3回 **北朝鮮に自由を！**  
**人権映画祭**

北朝鮮強制収容所。世界で最も過酷な場所で、希望を捨てずに生き抜こうとする者たち。  
世界の映画祭で絶賛された真実の物語

**トゥルーノース**  
TRUE NORTH

めぐみへの誓い

-The Pledge to Megumi-

THANK YOU

映画「めぐみへの誓い」はクラウドファンディングをはじめ総勢4608人(2020年8月21現在)の支援を受けて完成しました。支援者は今も増え続けています。

親子が会えることが奇跡になってはいけない。

**12月4日(土)**

<帰還事業・脱北>

鳥よ翼をかして  
海を渡る友情  
トゥルーノース

国境を越える北朝鮮の子どもたち

新潟市民プラザ ホール

**12月5日(日)**

<拉致・北朝鮮人権問題>

愛の贈り物  
金日成の子どもたち  
めぐみへの誓い

●水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲

●ピンクの枠線...仕上がりのサイズ

●みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも見開きでもご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合はコメント欄にご指示ください

## 第3回北朝鮮に自由を！人権映画祭 上映プログラム

12月4日(土)

9:00 開場  
9:30 開会

絶唱 母を呼ぶ歌 鳥よ翼をかして	(井上梅次監督 133分)
海を渡る友情	(望月優子監督 49分)
トゥルーノース	(清水ハン栄治監督 94分)
国境を越える北朝鮮の子どもたち	(加藤博監督 25分)

17:00 終了

※それぞれの作品上映の後に関係者によるトークが行われます。

12月5日(日)

9:30 開場  
10:00 開会

愛の贈り物	(キム・ギョミン監督 88分)
金日成の子どもたち	(金徳栄監督 84分)
めぐみへの誓い	(野伏翔監督 102分)

16:30 終了

※それぞれの作品上映の後に関係者によるトークが行われます。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

### 冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも見開きでもご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合はコメント欄にご指示くだ

さい

## 目次

「第3回北朝鮮に自由を! 人権映画祭」開催にあたり 「北朝鮮に自由を! 人権映画祭」実行委員会 委員長 佐伯浩明 .....	4
映画「絶唱 母を呼ぶ歌 鳥よ翼をかして」 編集部 .....	5
映画「海を渡る友情」 編集部 .....	6
映画「トゥルーノース」 編集部 .....	7
映画「国境を越える北朝鮮の子どもたち」 北朝鮮難民救援基金代表 加藤博 .....	8
映画「愛の贈り物」 日韓コーディネーター 井田優加理 .....	9
映画「金日成の子供たち」 編集部 .....	10
映画「めぐみへの誓い」 映画「めぐみへの誓い」製作委員会 総合プロデューサー 松村譲治 .....	11

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

### 冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも見開きでもご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合はコメント欄にご指示ください

12月4日(土)、5日(日) 新潟市民プラザ  
「第3回北朝鮮に自由を! 人権映画祭」開催にあたり



「北朝鮮に自由を! 人権映画祭」実行委員会  
委員長 佐伯浩明

市民・国・自治体が一体となった感染対策努力のお陰で、ようやく第5波のコロナ禍を乗り越え、ここ新潟市民プラザで「第3回北朝鮮に自由を! 人権映画祭」を開催できる運びとなりましたことに対し、改めて皆様の力強いご支援に、心より感謝を申し上げます。

本日の映画祭には、在日帰国者家族の強制収容所体験を基に映画化した最新作の日本インドネシア合作の3Dアニメーション『トゥルーノース』など合わせて7本の作品を上映致します。作品のテーマは、北朝鮮帰還事業そのものを扱った作品をはじめ、日本人拉致問題、日本人妻問題、脱北した孤児たち、そして強制収容所の廃絶など、一作として北朝鮮の人権問題に結びつかない作品はありません。

1948年の建国から早73年の歳月を経ているお隣の国・北朝鮮ですが、朝鮮労働党の一党独裁体制が続く同国の人権状況は、ほとんど改善されていないどころか、むしろ悪化している状況がこれらの作品から読み取れます。自由と平和が満ち溢れている日本と海一つ隔てた国なのに、北朝鮮は今、自由と人権状況が世界最悪の状態に陥っている悲劇的現状です。

私たちの北朝鮮人権映画祭の狙いは、どうしたら日本人拉致被害者や特定失踪者の皆さま、在日帰国者家族と日本人妻らも含めた北朝鮮に住むすべての人々を救うことができるのか。また、拷問が絶えない強制収容所などをどうしたら廃絶できるのか、それを考える行動するきっかけとなれば、とこの「北朝鮮に自由を! 人権映画祭」を企画した次第です。

最後に「第3回北朝鮮に自由を! 人権映画祭」開催にあたりましては、主催9団体の他に、地元新潟の諸団体をはじめ多数の団体からも協賛・後援をいただきましたことに、改めて篤く感謝申し上げます。

2021年11月吉日

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

## 映画の紹介

### 映画「絶唱 母を呼ぶ歌 鳥よ翼をかして」

編集部



本作品は北朝鮮帰還事業と、日本人妻の悲劇を正面から描いたほとんど唯一の作品。1985年に制作、公開されている。監督は井上梅次、主演は沖田浩之、ほか藤巻潤、坂上味和、萩尾みどり、柳生博、二木てるみなど。

井上梅次は石原裕次郎の「嵐を呼ぶ男」を監督したこともあり、本作を、テーマが重いからこそ、ある種の青春ドラマとして撮影している。

主人公のジョージ（沖田）は、朝鮮人の父と日本人妻の母は北朝鮮に帰国し、この日本に一人残された青年。彼を育ててくれた祖母は、今はただ北朝鮮にいる娘のことだけを思い暮らしている（娘と結婚した朝鮮人はおそらく北朝鮮の実態に絶望し、かの地で早世したことが語られる）。

ジョージは母を思う気持ちから、かつて北朝鮮と帰還事業を礼賛した著書を発表した学者、大河原隆（柳生博）を許せず、或る夜、闇討ちして暴力をふるう。しかし、大河原は今は、日本人妻救出運動を献身的に行っている池上京子（萩尾みどり）に協力し、かつての自分の罪を償おうとしており、ジョージの行為を警察に訴えようとしな。そして、音楽をめざすジョージの恋人となる松下三津子（坂上味和）も、また、母が日本人妻として北朝鮮に渡り、2歳の時に親族に預けられて日本にとどまったという過去を持つ。

物語はこのジョージと三津子の恋愛、ジョージ自身の音楽家としての成長を軸に、在日朝鮮人への差別、帰還事業の悲劇、そして日本人妻との再会を訴える家族たちの思いを描きこんでいく。

現在の視点でこの映画を見て印象的なのは、日本人妻の問題以上に、在日朝鮮人への差別が大きなテーマとして描かれていること。デビューし人気をえ始めたジョージとバックバンドが、雑誌に「彼らの出自は朝鮮」とすっぱ抜かれ、それが理由でやじられるシーンは今見ると重いものがある。また、おそらく「38度線の北」を書いて北朝鮮を賛美した寺尾五郎をモデルにしたと思われる大河原が、今は深く悔いて日本人妻救出運動に参加している姿を見ると、このような知識人がもう少し速い時点で出てきてくれれば、北朝鮮の人権問題の深刻さが1980年代の時点で広く理解されたのではないかと思わざるを得ない。（現実の寺尾は全く反省などしなかったが）

そして映画の見どころの一つは、沖田浩之の好演だろう。「釜山港に帰れ」を即興的に歌うシーンなど、歌手としても中々のもの。そして、ほとんどセリフはないにもかかわらず強烈な印象を残すのが、北朝鮮で一人、故郷の息子を思いつつ立ち尽くす日本人妻を演じた二木てるみの姿である。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

#### 冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

## 映画の紹介

### 映画「海を渡る友情」

編集部

1960年の東映教育映画。北朝鮮帰還事業を描いた映画としては、吉永小百合の初主演作「キューポラのある町」がしばしば紹介される。しかし、あの映画では吉永演ずる少女「ジュン」の成長がドラマの主要部分であり、この映画こそ、帰還事業そのものを真正面からとらえた映画と言えるだろう。その意味では、当時の時代背景を知る上でも重要な作品である。



主演と監督は望月優子。部隊はおそらく東京下町で、現在の私たちがもはや見ることもない、戦前からの街並みと、また貧しく、しかし生き生きとした庶民の姿が画面に映し出される。そこでは、朝鮮人の子供がからかわれ、いじめられているが、このような風景も確かに存在したはずだ。そして朝鮮人の父親（加藤嘉）は、朝鮮総連と思しき仲間たちからの言葉を受け、北朝鮮に「帰国」することを決意する。妻は日本人女性（水戸光子）で、彼女は言葉も知らず、どんな国かもわからない場所に行くことには当然不安で反対している。そして、この家では、子供には、朝鮮人であることをこれまで隠して生きて来たのだった。

帰国を決意した父親は、息子に、自分が朝鮮人であることを告げる。母親は離婚して実家に帰ろうとする。息子は愕然とし、ショックから家出してしまう。心配した学校の先生や同級生たちは、必死でこの息子の行方を捜し、ようやく、どうしていいかわからず呆然としていた彼を探し出す。

同級生たちは、朝鮮人であることが分かって、これまでと同じ友情を示し、先生たちもそのように指導する。やがて、帰国するためにこの息子は朝鮮学校に通い、朝鮮語を習うようになった。そして、ついに北朝鮮に旅立つことが決まると、かつての同級生たちは朝鮮学校を訪れ、日本人も、朝鮮人も、共に祖国への旅立ちを励まし、祝う会が開かれる。

約1時間にまとめられたこの映画は、帰還事業の「宣伝映画」としても実によくできている。確かに当時、このような風景が日本のあちこちで見られたはずだ。そして、朝鮮総連と思われる在日を演じた西村晃が、差別もない輝かしい祖国北朝鮮への帰国を勧めるシーンは、今見ると何とも言えない気持ちになるが、確かなかなかの名演である。

しかし、こうして帰国を勧めた総連の人たちは、果たして全員北に帰ったのだろうか？むしろ、このような人たちこそ、自分が送り出した帰国者の悲劇を看過し、この日本で暮らしていったのではないだろうか。そんなことも考えさせてしまう映画である。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

#### 冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

## 映画の紹介

### 映画「トゥルーノース」



編集部

本作品の監督、清水ハン栄治氏はこう語る。  
「『トゥルーノース』というタイトルには2つの意味を込めました。

ひとつは英語の慣用句で『絶対的な羅針盤』の意。人間として進むべき方向や生きる真の目的を、究極の環境でも見失わない主人公たちの葛藤を描きたかった。

ふたつめに『ニュースでは報道されない北朝鮮の現実』。それは今日でも12万人以上が収容されている政治犯強制収容所での人権蹂躪と、抑圧の中でも健気に生きる北朝鮮の人々のヒューマニティーを表現したかった。」

本作品はこの二つの重いテーマを、3Dアニメーションの形で実現した力作。映画冒頭は、バンクーバーで一人の脱北者が自らの収容所体験を証言する所から始まり、彼とその周囲の人たちの収容所での苦しい生活が描かれていく。

監督は在日コリアン4世だが、彼はあえて、主人公ヨハンと妹ミヒの設定を、北朝鮮帰国者の子供たちとした。ヨハンの父親は政治犯として逮捕され、北朝鮮の「連座制」で、母とヨハン、そしてミヒも強制収容所に送られてしまう。実際帰国者たちは、日本での自由な習慣から、ついつい、体制への不満などを口にして、「日本のスパイ」として収容所に送られていったのだ。

強制収容所での、乏しい食事と厳しい重労働、そして残酷な看守による暴力などをこの映画は的確に描いている。しかしより印象に残るのは、収容所という地獄の環境が、囚人たちも、看守たちも精神的に崩壊させてしまうことだ。ヨハンも生き延びるためには、看守にこびを売り、他の囚人を密告するようになる。そして、密告された囚人の妻はヨハンを恨み、彼の母はこの妻に殺されてしまう。囚人同士がこうして相互を監視し、又憎しみ合うこと、これが全体主義体制の恐ろしさであり、実は収容所だけではなく北朝鮮社会全体をこの密告体制と恐怖支配が覆っているのだ。

しかし、たとえ収容所の中でも、ヨハンの母ユリ、妹ミヒ、そしてミヒに恋愛感情を抱いているイスンらは決してその人間性を失わずに生き抜こうとしている。その姿は私たちに、私たちにどんな暴力も人間性を完全に破壊することはできないという希望を与えてくれる。そして、脱走のチャンスを得た時、ヨハンは最後に自分を犠牲にしても他社の命を救うことを選ぶことによって、その人間性を取り戻すのだ。そして、この収容所が隣国に存在していることを知りながら、座視している私たちの人間性もまた、この作品は問いかけているように思う。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

#### 冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

## 映画の紹介

### 映画「国境を越える北朝鮮の子どもたち」

北朝鮮難民救援基金理事長  
加藤博

北朝鮮は1990年代後半から2000年代前半にかけての10年を「苦難の行軍」の時代とよぶ。ソ連邦の崩壊によって社会主義経済圏も崩壊した。社会主義兄弟党からの友好価格はなくなり、途端に経済は逼迫し破綻に転落した。まがりなりにも、機能していた北朝鮮の食糧の無料配給制度は、次第に衰退し消滅した。そして「世界が羨む国」を誇った共和国は滅んでしまった。食糧危機が襲い、国民300万人と労働党員30万人が、餓死したと言われる。親は食料を求めて家を出たまま戻らず、子どもは親を助けるために路上や市場で食を乞い、難民となり国内を流浪した。子どもを食べさせるために、親が自分の食料を子に与えて餓死した話も聞く。

わずかに10歳を超えたばかりの姉妹が餓死した親を葬り、国境の豆満江を渡った体験を聞いた。川の流れる速く、川床は苔で滑りやすく、自分の背丈ほどもある深さを仲間と手をつないで渡って来た。不幸にも渡河に失敗し溺れ死んだ子どもも多いと聞いた。こうした子どもたちを支えたのは、中国朝鮮族のキリスト教会や家庭教会であった。そこで保護されれば、清潔な衣類、3度の食事、宿がある。しかし、見知らぬ土地で生きていく運命は厳しい。私たちは貧しい朝鮮族のキリスト教会と連携して子どもたちの養育に2015年まで10年以上の時間を費やした。

「川向うの中国では犬でも白米を喰う」との情報に、敏い子どもたちは次々と国境の豆満江を次々と渡った。朝鮮族の農家の庭先に繋がれた犬を蹴飛ばして椀に残った白飯を奪ったと話す脱北少年の話にわが耳を疑ったこともある。聡くたくましい子どもたちは、中国の地方市場は稼ぎ場だ。「金日成將軍」の歌を歌い、1元（日本円で約13円）、2元と投げ銭を稼ぐ。1曲歌い終わると素早く身を隠す。3元でうどん一杯、5元あれば冷麺が食べられる。

だが、中国公安によって逮捕される危険もある。逮捕を恐れているは生きていけない。強制送還されては元も子もなくなるからだ。この子供たちは、コッチェビ（浮浪児）と呼ばれる。彼らはこうして300から500人民元を目標に稼ぎ故郷の北朝鮮に戻る。

中国公安にも捕まらず、北朝鮮の国境警備隊員に賄賂も渡し、次回の渡河の便宜まで約束をする。まさに互惠関係なのだ。無事に親元に戻ることを夢見て、それまで深夜映画館や共同住宅の踊り場で夜を過ごす。中国で捕まった脱北少年で、北朝鮮に身柄を渡された途端に鼻に針金を通されて連行された少年もいる。中国に再び戻った時に、北朝鮮の警備隊から受けた体験を聞き記録した。だが手元にある彼の体験を語った時の写真は息苦しく感じる。北朝鮮の人権感覚、意識をしめすものとの強烈な印象が残っている。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

#### 冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください



## 映画の紹介

### 映画「愛の贈り物」

日韓コーディネーター  
井田優加理



この映画は、北朝鮮の黄海道で実際に起こった悲惨な出来事を、北朝鮮で生まれ育った脱北者の映画監督が、美しい映像と心情的な世界観で描いた作品です。

1990年代後半の北朝鮮のある家族。夫はかつては軍で地位があったが、事故で体の自由が奪われ、生計はすべて妻の手に委ねられました。宣伝文句では「全てを国が面倒を見る」という共産主義国家の社会保障は、実際には何も期待できず、苦悩した結果、妻は家族に内緒で体を売って生活を選びます。

一方、妻に金を貸した保衛部の役人たちは、出世のために、この家族の家を売って手に入れたお金を上層部に献上しようと考えます。売春が重い罪であることを口実に、妻は役人から脅され、迎えたひとり娘の誕生日。彼女は娘に精一杯の誕生日会を祝った後に、自分ひとりの命を断つことを決意します。

夫は医者から体が絶望的な状態であることを宣告されます。それまで国と軍に忠誠を誓っていた夫だったが、「軍がもう少しともな資材を現場に供給していれば、部下も死なず自分も助かった」と暴言を吐いてしまいます。自分がこの世を去れば、妻と娘が楽に生きられるだろうと、夫もひとりで命を断つ決意をします。

こうして迎えた娘の誕生日の夜。お金がないはずの家に、お米と卵入りのスープの夕食。夫は当然に妻を疑いますが、妻の口から出たのは、「自分は偶然にも將軍様の謁見人になった」「特赦で將軍様から贈り物を頂いた」。突然の愛の贈り物のおかげで、家族は幸せなひとときを過ごすが、これが家族で過ごす最後の夜になってしまいました。北朝鮮は、国家が全てを保証する豊かな国の実現を夢見て、実際には一部の幹部だけが豊かで、多くの市民たちは貧困で餓死するような国になってしまいました。「共産の名の下に分配する」と公言しておきながら、実際には国家が国民から私有財産を奪い、多くの自由と豊かさを奪いました。しかし、ひとつだけ奪えなかったものがあります。それは「家族の愛」です。この映画のメインテーマは、悲惨な環境の北朝鮮であっても、家族の愛は毅然と存在することです。

1974年生まれの金達玟(キム・ギョミン)監督は、20代にして政治犯収容所で死刑宣告を受け、1999年に脱北。1994年に金日成主席が世を去り、後継者の金正日体制下で、北朝鮮は激しい飢餓状態を迎え、多くの人々が命を落としました。多くの惨事の目撃者であり、九死に一生を得た金監督は、今でも北朝鮮で苦しむ人々のことを伝え、早く北朝鮮の人々が解放され、本然の自由を享受できることを願い、映画を作り続けています。自身の脱北ルートがモデルになった「クロッシング」で助監督を務め、「冬の蝶(겨울 나비)」で監督デビューを果たし、本作は2作目となります。

●水色の枠線……切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

### 冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも見開きでもご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合はコメント欄にご指示ください

## 映画の紹介

### 映画「金日成の子供たち」

編集部



韓国のドキュメンタリー監督、金徳榮が、15年間に及ぶ取材の後2020年に完成させたドキュメンタリー映画。1950年に北朝鮮の侵略により始まった朝鮮戦争は、53年の九千までの間に、南北で約10万人の戦災孤児を生み出した。韓国からも多くの孤児が外国に里子として引き取られたが、北朝鮮では、国策として、共産主義体制を取る東欧諸国に孤児を送り出した。その数はルーマニア（約3千人）、ポーランド（最大約2千人と推定）、当時のチェコスロバキア（約700人）、ハンガリー（約500人）、ブルガリア（約500人）に上る。東欧の研究者は、総数は約1万人に達すると推測している。

当時は東欧諸国も第二次世界大戦後の荒廃に苦しんでいたが、ソ連からの命令もあり、孤児たちを受け入れることに同意した。金監督は現在の東欧を取材し、当時朝鮮人孤児たちと共に学び、遊んだ人々を尋ね、様々な貴重な証言を得ている。

しかし、この孤児たちは、1959年段階（奇しくも北朝鮮帰国事業が始まった年だ）に、全員が北朝鮮に送還される。これは、フルシチョフのスターリン批判に続き、1956年のハンガリー民衆決起（「動乱」という言葉は自由を求めて立ち上がった人たちに無礼なので使わない）に象徴される、共産党独裁への批判が東欧で始まったからだ。北朝鮮は孤児たちがこの影響を受けるのを恐れたのである。

「東欧の社会主義諸国の先進技術を習得するために送られた子どもたちは、その後、東欧に迫る自由化の波に脅威を感じた金日成によって1959年、全員強制送還されます。十代前半から7、8年間も自由な市民社会を体験した子どもたちは、一夜にして列車で北朝鮮に送り返されたのです。」

「子どもたちが北朝鮮に戻ってくる過程は悲惨でした。列車が中朝の国境を越えると、田舎の駅を通るたびに、子どもたちを2、3人ずつ降ろしていき、北朝鮮全域にバラバラに分散させました。こうして帰国した子どもたちの多くは、その地域の炭鉱や採掘場で働きながら一生を過ごします」（金監督の言葉）

監督の言葉通り、共産主義体制とは言え、多少なりとも外部の世界を知った子供たちの未来は、おそらく明るいものではなかっただろう。この映画に、子供たちのその後は描かれることも、証言が語られることもなかった。いつかかの国の体制が民主化されたとき、この間の歴史にも光が当たることを祈念したい。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

#### 冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示くだ

さい

## 映画の紹介

### 映画「めぐみへの誓い」

映画「めぐみへの誓い」製作委員会  
総合プロデューサー 松村譲治



この映画は、北朝鮮で戦いながら我々の助けを待つ拉致被害者と苦しむ朝鮮人の方々の姿、そして国境を越えて思い合う家族愛を描いた作品です。原作は日本政府拉致対策本部が全国で公演している拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」です。

2018年3月、野伏翔監督から「この演劇の映画化を考えています。賛同し発起人に加わって頂ける方はご連絡ください」との主旨のメールを頂いたことから私と映画「めぐみへの誓い」製作との関係は始まりました。この声掛けにこれまでに演劇上演に関わった全国の方々含め約40名の賛同者が集まりました。その後6月に発起人約20人が集まり「拉致対策本部や大手企業にも当たったが駄目だった以上、民間から寄付を集め製作するしかない。目標額は最低3000万円。出来れば5000万円」と決意し、映画製作がスタートしました。

我々民間人は署名と街頭活動しか出来ないのか。全く動かないこの状況を変える手はないのか。何とかしたい。出来ることは何でもやる。絶対に見殺しにはしない。家族と再会させてあげたい！多くの方がそんな思いだったと思います。そんな時、舞台演劇「めぐみへの誓い—奪還—」に出会いました。

私は演劇を観る前は「今更、拉致問題を演劇にするなんて意味があるのか」と感じていましたが、実際に劇場で演劇を観て、180度考えが変わりました。映画、演劇には講演や活字では伝えられないものを伝える力があり、北朝鮮にいる拉致被害者や北朝鮮の方々に思いを馳せることが出来る。そして普段、集会や講演会には集まらない様々な方々に伝えることも出来る。人間の持つ感情に訴えることで、今の状況を打破出来るかも知れない。手詰まり感を感じる被害者奪還への突破口になるかも知れない。そんな思いで映画製作は始まりました。

賛同し支援に加わって頂いた方々からの熱いメッセージも我々に力を与えました。「絶対に観た方々の魂を揺り動かす映画を作らなくてはならない！」その思いから予算も上がってしまい、お預かりした約7600万円のご支援金の他、キャスト、スタッフの献身的な働きがあって映画が完成しました。エンドロールに流れた、ご支援参加者のお名前も、映画の大切な要素であり力です。多くの方々の思いがこもった映画になりました。

今年2月19日より、全国劇場公開致し約1万5千人の方々に観て頂きました。今後は上映会やDVD、ネットなど様々な方法でより多くの方々に観て頂く機会を作る予定です。

東日本大震災への支援の輪が広がった要因に津波や被災地の映像が流れたことがあったと思います。当時は皆がちょっと無理をして日本の復興被災地支援に努めました。この映画を北朝鮮拉致事件におけるあの映像にしたいと思います。

最後に、この映画の目的は「風化防止ではなく被害者の奪還」です。北朝鮮拉致は現在進行形の誘拐監禁事件です。「可哀想な物語」で終わっては意味がありません。目的達成へ！「ちょっとの無理」をお願い致します。

●水色の枠線……切れてはいけない要素（文字やロゴ等）をいれる範囲

●ピンクの枠線…仕上がりのサイズ

●みどりの枠線…フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より色つきのガイド線を消してから変換してください

### 冊子のデータ製作について

- ・ ページ数は表紙も含めた数になります
- ・ データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・ 白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

冊子テンプレート  
A4 1P (210 mm×297 mm)

◎主催団体 (アイウエオ順)

アジア自由民主連帯協議会 映像教育研究会 北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会 北朝鮮難民救援基金  
特定失踪者 (北朝鮮による拉致の可能性を排除できない失踪者) 家族有志の会 特定失踪者問題調査会  
日本人妻自由往来実現運動の会 No Fence (北朝鮮の強制収容所をなくすアクションの会) 利他利他友興会

◎協賛団体 (アイウエオ順)

映画「めぐみへの誓い」制作委員会 大阪ブルーリボンの会 大澤孝司さんと再会を果たす会  
北朝鮮人権人道ネットワーク 北朝鮮による拉致と人権問題にとりくむ法律家の会  
北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会  
北朝鮮拉致問題の解決を促進する大阪地方議員連絡会 劇団夜想会 救う会兵庫  
大韓民国自由民主主義を守る在日協議会 統一日報 中村三奈子さんをさがす会 東アジアネットワーク  
兵庫県北朝鮮拉致問題早期解決促進議員連盟 民社人権会議 モドゥモイジャ  
横田めぐみさん等北朝鮮に拉致された日本人を救出する新潟の会 横田めぐみさんとの再会を誓う同級生の会  
予備役ブルーリボンの会

◎後援団体 (アイウエオ順)

北朝鮮に拉致された国民の救出を支援する新潟県議会の会 新潟市議会拉致問題早期解決促進議員連盟 新潟日報

第3回北朝鮮に自由を！人権映画祭 パンフレット  
編集「北朝鮮に自由を！人権映画祭」実行委員会

f @jinkeneigasai

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-8-301

Tel:03-5684-5058

2021年11月15日発行

無料

今後の映画祭継続開催のために寄付のご協力をお願いいたします。

ゆうちょ銀行 11310-03803571

他の金融機関からの振込の場合 店名「一三八」(イチサンハチ) 店番138 普通預金口座 0380357

北朝鮮人権映画祭実行委員会

●水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲

●ピンクの枠線...仕上がりのサイズ

●みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「表示」>「スライドマスター」画面より

色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください